

令和6年9月3日 第5回 草津市総合計画策定推進委員会

開催日時 令和6年9月3日(火) 午後1時30分から午後1時45分まで

開催場所 庁議室

出席者 市長、辻川副市長、南川副市長(総務部長事務取扱・法令遵守監事務取扱)、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所担当)、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、子ども未来部長、都市計画部長、建設部技監、建設部長、建設部理事(住宅担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会議務局長

欠席者 なし

議事概要 下記のとおり

1. 協議事項

(1) 第6次草津市総合計画第2期基本計画(素案)について

【資料:資料1～10、参考資料1、2】

【総合政策部長から資料に基づき説明】

- ・ウェルビーイングについては、第1期基本計画での取組をより一層加速させるために、第2期基本計画では人の暮らしやすさと幸福感を数値化、可視化する「地域幸福度(Well-Being)指標」を活用する旨を記載している。
- ・リーディング・プロジェクトについては、第2期基本計画上、第1期の基本計画の4つのリーディング・プロジェクトを継承し、また5つ目の新しいプロジェクトとしてDX推進プロジェクトを置いて、全ての分野を下支えする姿勢とする旨を記載している。
- ・地方創生については、第1期基本計画と同様、第3期のまち・ひと・しごと総合戦略についても第6次草津市総合計画第2期計画と一体的に策定する旨を記載している。
- ・分野別の施策の項目・内容等については、特別委員会、審議会、策定市民会議でいただいた御意見をもとに、分野別の施策を取りまとめている。前回の素案からの修正箇所については資料5に掲載しており、それぞれの審議会や特別委員会での意見については、資料6から8の方に主な意見と回答の方を掲載し、それらを反映したものを資料2として案に反映した。
- ・指標(ベンチマーク)については、第2期の基本計画のベンチマークに係る目標値について、令和6年10月頃に実施する令和6年度の市民意識調査の結果をもとに、設定するため、前回の素案においては空欄としたが、今回の計画案を策定するにあたり、令和5年度までの実績値に基づく現時点における目標値を参考として示している。
- ・最終的な目標値については、今回設定していただいた考え方をもとに、令和6年10月頃に実施する令和6年度の市民意識調査の結果を踏まえて再計算していただく予定になっている。資料9の方でそれぞれのベンチマークごとに目標設定の考え方を記載しており、市民意識調査の結果を集計後、速やかに、再度目標値設定にかかる照会をさせていただきたい。
- ・「地域幸福度(Well-Being)指標」については、総合計画の進捗を図る上での参考指標として、「地域幸福度(Well-Being)指標」を活用するために施策ごとに「地域幸福度(Well-Being)指標」との関係を取りまとめた。

- ・【資料2】187ページ以降に、主観指標、客観指標と政策との関連する指標という形で掲載している。187ページに参考指標や「地域幸福度（Well-Being）指標」の章を設け、「地域幸福度（Well-Being）指標」の解説を記載し、さらに、「地域幸福度（Well-Being）指標」と各施策に紐づけたリスト掲載している。
- ・今後のスケジュールとしては、9月19日に特別委員会で中間協議、10月2日に審議会を実施する。その後11月にパブリックコメントとタウンミーティングの実施を予定している。
- ・【資料10】パブリックコメントの詳細については、資料10で掲載している。
- ・【参考資料1】は、「地域幸福度（Well-Being）指標」にかかる個別調査の報告書であり、7月末にデジタル庁のサイトに公開された「地域幸福度（Well-Being）指標」の個別の調査結果を報告書という形で資料としてまとめた。
- ・今後の「地域幸福度（Well-Being）指標」の活用については、指標の見方など別途、庁内周知をさせていただきたいと考えている。まずは調査結果をもとに指標の見方等を確認いただきたい。

【主な質疑・意見】

- ・ウェルビーイングとは身体的・精神的・社会的に良好な状態と記載しているが、計画の中にこのまま使うと問題ではないか。障害のある人などを考慮すると、果たしてこの記載内容で良いのか。再度検討してもらいたい。
- 【資料2】の4ページにウェルビーイングについて記載しており、これは、厚生労働省においてもこのような表現をしているため、案のとおりとしたい。

2. 重 要 報 告

(1) 令和6年度「草津市のまちづくりについての市民意識調査」の実施について

【資料：資料11、12】

【総合政策部長から資料に基づき説明】

- ・「第6次草津市総合計画第1期基本計画」の本市の取組の評価をいただくために実施する「草津市のまちづくりについての市民意識調査」について、各所属において、「令和6年度の主な取組」等の作成・確認いただいた。取りまとめた内容を調査票へ反映し、現在、調査票の印刷製本作業を進めているところである。調査期間は10月1日から10月21日であり、御承知おきいただきたい。
- ・【資料12】のとおり、今回の調査より調査票に市長の署名を活用している。今後、アンケート調査等を行う際には、当該署名を活用いただきたい。

このページのお問い合わせ

概要作成担当	草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整係
電話	077-561-2320
ファックス	077-561-2489
メール	kikaku@city.kusatsu.lg.jp